**高円寺と荻窪駅界隈にある著名建築家ﾃﾞｻﾞｲﾝの建物とｱｰﾄ作品見学会**

J**R中央線の高円寺駅北には､黒のﾃﾝﾄを模した舞台芸術施設「座高円寺」(伊藤豊雄ﾃﾞｻﾞｲﾝ）があり､電線地中化に伴い設置された駅周辺のﾄﾗﾝｽﾎﾞﾂｸｽ(配電用地上機器)には公募で選ばれた“阿波踊り”を模したｱｰﾄ作品(約30)で飾られています。荻窪駅南口にも､最近ﾄﾗﾝｽﾎﾞﾂｸｽに,“かるた”を模したｱｰﾄ作品(約10)が飾られました。また､明治天皇小休所跡､「杉並中央図書館」(黒川紀章ﾃﾞｻﾞｲﾝ)､「西郊ﾛﾂｼﾞ」(平成21年に国の有形文化財)や「太田黒公園」(“知恵の泉”出演で有名な音楽評論家･太田黒元雄の旧宅で、平成28年に国の登録有形文化財)､「角川庭園･幻戯山房」(角川源義旧宅で、平成21年に国の登録有形文化財)､「荻外荘」(伊藤忠太ﾃﾞｻﾞｲﾝで､吉田茂などとの会談をした近衛文麿別邸)など数々の見所があります**

**さらに「ｳｲｻﾞｰｽ荻窪」(隈研吾ﾃﾞｻﾞｲﾝ)は､城西病院の旧病棟をﾘﾌｫｰﾑして建てられた有料老人ﾎｰﾑですが、週刊ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ誌で2年連続してｻｰﾋﾞｽ日本一に選ばれました。ｳｲｻﾞｰｽ荻窪とｳｲｻﾞｰｽ根津の2館を企画段階から手掛け､隈研吾と親交のある小川社長の説明を受けながら､食堂で昼食をいただくことになりました。くしくも和風ﾃﾞｻﾞｲﾝが似ていた｢新国立競技場｣の設計ﾃﾞｻﾞｲﾝをｺﾝﾍﾟで争った伊東豊雄と隈研吾の設計した建物を一日で見ることができます。**

**下記要領で実施いたします。今回は､募集期間が短いために、私が所属し､世話人をしている**

**３団体の「地域美産会」（**[www.bisankai.jp](http://www.bisankai.jp)）**、「駅(街)ﾃﾞｻﾞｲﾝとﾊﾟﾌﾞﾘﾂｸｱｰﾄ研究会(NMCの分科会)」**([www.nmcnmc.jp)と**「稲美会」の共同開催とします**](http://www.nmcnmc.jp)と「稲美会」の共同開催とします)**。相互交流で､共存共栄していただくのも狙いの一つです。多くの皆様の参加をお待ちしています。**

**平成17年12月24日**

**地域美産会、駅(街)ﾃﾞｻﾞｲﾝとﾊﾟﾌﾞﾘﾂｸｱｰﾄ研究会、稲美会の世話人　石村誠人**

**記**

1. **開催日：　30年1月20日(土)10:30～15:00(終了後、有志の懇親会を企画予定です)**

**ｽｹｼﾞｭｰﾙ：(1)10:30<時間厳守>JR高円寺駅改札に集合→(2)10:30～10:55高円寺駅界隈に展開するﾄﾗﾝｽﾎﾞﾂｸｽを飾るｱｰﾄを見学→(3)11:00～11:40座高円寺で担当者より説明を受け施設を見学→(4)JRに乗り荻窪駅へ→(5)荻窪駅南口に展開するﾄﾗﾝｽﾎﾞﾂｸｽを飾るｱｰﾄを見学→(6)明治天皇小休所→(7)西郊ﾛﾂｼﾞ→(8)杉並中央図書館→（9）太田黒公園→(10)角川庭園･幻戯山房→(11)荻外荘→(12)13:30～15:00ｳｲｻﾞｰｽ荻窪(食堂で昼食)→(13)解散→(14)有志の懇親会開催)　　　　<但し、時間の関係で一部を省略することもあります>**

1. **集合時間・場所：　JR中央線の高円寺駅改札口(1か所のみ)<当日､快速は止まりません>**
2. **案内人&説明者：　石村誠人、座高円寺は施設担当者、ｳｲｻﾞｰｽ荻窪は小川俊成社長**
3. **参加費(昼食代･資料代･雑費など）：　2,000円(非会員2,500円)<完全登録制>**

**（振込先：みずほ銀行　丸之内支店　普通　1091269　ｲｼﾑﾗﾏｺﾄ名義の口座に1月13日までに振込ください。18日以降の無断欠席の場合は実費をいただきます）**

1. **申込方法：　　所属と名前を明記し､下記に申し込んでください。申込(＆振込)順で､15人限定。**
2. **問合先：　　石村誠人<ｲｼﾑﾗ　ﾏｺﾄ）（ﾒｰﾙ：****stoen-village@jcom.home.ne.jp****、携帯080-3543-7416）**